

平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信（非連結）

平成 22 年 11 月 12 日

会社名 株式会社メディアサポート グリーンシート銘柄
 コード番号 9026 本社所在都道府県 愛知県
 本社所在地 愛知県名古屋市天白区植田東 1 丁目 109 番地
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 横田 明彦
 問合せ先責任者 役職名 取締役統括本部長 氏名 前川 勝彦 TEL (052) 800-7222

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期の業績（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。

(1) 経営成績

	売上高	営業利益	経常利益
	千円	千円	千円
23 年第 2 四半期	102,717(80.3)	△2,159(—)	△2,875(—)
22 年第 2 四半期	56,985(—)	5,958(—)	6,928(—)

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	円 銭	円 銭	%	%	%
23 年第 2 四半期	△2,875(—)	△1,894 36	—	△7.7	△2.7	△2.8
22 年第 2 四半期	6,928(—)	6,819 61	—	81.0	11.6	12.2

(注) 1. 期中平均株式数 23 年第 2 四半期 1,518 株 22 年第 2 四半期 1,016 株

2. 会計処理の方法の変更 無

3. 売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益におけるパーセント表示は、対前年四半期増減率です。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益の対前年四半期増減率は、金額がマイナスである為、記載していません。

4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、潜在株式は存在しますが、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
23 年第 2 四半期	108,015	37,869	35.1	24,353 46
22 年第 2 四半期	59,793	8,548	14.3	8,413 68

(注) 期末発行済株式数 23 年第 2 四半期 1,555 株 22 年第 2 四半期 1,016 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
23年第2四半期	14,413	△18,201	2,042	21,769
22年第2四半期	8,951	△17,539	△161	4,318

2. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円					
通 期	270,889	32,460	19,476	—	—	—	0	0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 12,524円76銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後さまざまな要因により、上記予想数値と異なる結果となる場合があります。

（注）1株当たり予想当期純利益は現在の発行済株式総数を基に計算しております。

1. 第7期 第2四半期（平成22年7月1日から平成22年9月30日）に関する定性的情報

当第2四半期における我が国の経済は、新興国向けの輸出・生産の増加により一部で回復の兆しがみられるものの、急激な円高の進行による収益圧迫懸念や、厳しい雇用・所得環境等により、依然として先行きが不透明なまま推移しました。

霊柩運送業界を取り巻く環境は、関連する葬儀市場が、葬儀の小型化傾向や葬儀単価の継続的下落が続いている影響で、高価格帯車両での搬送業務が減少傾向にありつつも、今後も約30年間にわたり国内の死亡者数が逡増すると推計されており、安定的な需要拡大が見込まれます。また、霊柩運送事業は、貨物自動車運送事業法（平成元年12月法律第83号）に基づく許可制の事業であり、業務内容も非常に特殊なため、参入障壁が高く、異業種からの参入は少数であります。

今後も年単位においては、霊柩運送需要が右肩上がりで増加していくと推測しておりますが、季節単位で見ますと、第2四半期は季節的閑散期である夏場にあたり、霊柩運送業界全体では、売上高、取扱件数共に1年を通じて最も減少する時期であります。

このような環境のなか、当社は、引き続き名古屋市内および近郊市町村における霊柩運送シェアの拡大と関連多角化の促進を目指し、霊柩配車体制の拡大及び葬祭における人材サービスの充実を行いました。

部門別の概況は、以下のとおりです。

(a) 霊柩運送事業

霊柩運送事業では、寝台車両2台、霊柩車両1台の計3台を増車し、ドライバー2名を増員しました。また、名古屋市近郊市町村における搬送シェア拡大を目指し営業活動を展開するなど、季節的繁忙期である冬に向けて、配車体制と営業の強化を行ってまいりました。

この結果、売上高は、49,967千円となりました。

(b) プロデュース事業

プロデュース事業では、葬祭関連の人材サービスにおいてスタッフ10名を雇用育成し、取扱葬儀会館を1会館増加させ、合計2会館において葬儀サポート業務を提供致しました。

また、霊柩運送事業と同じく季節的繁忙期である冬に向け、取扱葬儀会館の増大を目指し、スタッフの育成に注力してまいりました。

この結果、売上高は、2,598千円となりました。

以上の結果、売上高は順調に推移しましたが、第1四半期に引き続きプロデュース事業への先行投資分が販管費を圧迫したため、当第2四半期における霊柩寝台搬送件数は、2,592件、売上高は、52,579千円、営業利益は△2,564千円、経常利益は△3,029千円となりました。

2. 業績予想に関する定性的情報

平成22年5月12日提出の「平成22年3月期 決算短信（非連結）」に公表いたしました予想に変更はありません。

3. 四半期計算書類

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		当期累計	前年同期累計
	第7期 第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	第7期 第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
売上高	50,138	52,579	102,717	56,985
売上原価	34,167	36,907	71,074	35,904
売上総利益	15,971	15,671	31,642	21,080
販売費及び一般管理費	15,565	18,236	33,802	15,121
営業利益	405	△2,564	△2,159	5,958
営業外収益	17	22	40	1,377
営業外費用	268	487	755	407
経常利益	154	△3,029	△2,875	6,928
税引前四半期(当期)純利益	154	△3,029	△2,875	6,928
法人税、住民税及び事業税	—	—	—	—
四半期(当期)純利益	154	△3,029	△2,875	6,928

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別		当期累計	前年同期累計
	第7期 第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	第7期 第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
期中平均株式数	1,498株	1,539株	1,518株	1,016株
1株当たり四半期(当期)純利益	103円42銭	△1,968円53銭	△1,894円36銭	6,819円61銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別		当期累計	前年同期累計
	第7期 第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	第7期 第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日
霊柩運送事業	49,227	49,967	99,194	55,863
プロデュース事業	911	2,598	3,509	1,113
その他	—	13	13	7
合 計	50,138	52,579	102,717	56,985

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期 末	第 7 期 第 1 四 半 期	第 7 期 第 2 四 半 期
		(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 22 年 6 月 30 日現在)	(平成 22 年 9 月 30 日現在)
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金		23,515	15,635	21,769
売掛金		19,304	17,303	18,842
商品		73	73	73
貯蔵品		66	66	66
前払費用		860	4,279	3,578
未収入金		246	246	246
短期貸付金		2,219	7,658	7,858
預け金		4	4	4
仮払消費税等		—	1,161	2,546
貸倒引当金		△127	△127	△127
流動資産合計		46,164	46,304	54,860
固定資産				
有形固定資産				
建物附属設備		3,287	3,335	3,503
車両運搬具		7,274	23,316	23,143
工具、器具及び備品		27	328	22
リース資産		16,625	14,320	14,288
建設仮勘定		18,100	—	—
有形固定資産合計		45,314	41,300	40,957
無形固定資産				
商標権仮勘定		463	—	—
商標権		—	773	754
無形固定資産合計		463	773	754
投資その他資産				
投資有価証券		6,200	6,200	6,417
保証金		2,109	2,909	2,909
預託金		57	72	72
保険積立金		449	449	449
長期前払費用		741	656	1,594
投資その他資産合計		9,557	10,287	11,443
固定資産合計		55,335	52,362	53,154
資産合計		101,500	98,666	108,015

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期末	第 7 期 第 1 四半期	第 7 期 第 2 四半期
		(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 22 年 6 月 30 日現在)	(平成 22 年 9 月 30 日現在)
(負債の部)				
流動負債				
買掛金		—	60	—
1年以内返済予定長期借入金		10,320	7,740	4,534
リース債務		7,897	5,923	2,261
未払金		5,763	6,313	6,024
未払費用		2,109	1,212	6,770
未払法人税等		181	0	—
未払消費税等		2,869	—	—
預り金		337	534	679
仮受消費税等			2,507	5,137
流動負債合計		29,480	24,291	25,406
固定負債				
長期借入金		27,650	27,650	31,988
リース債務		7,468	7,468	12,744
繰延税金負債		6	6	6
固定負債合計		35,124	35,124	44,739
負債合計		64,604	59,416	70,145
(純資産の部)				
株主資本				
資本金		27,170	28,270	29,095
資本剰余金				
資本準備金		17,170	18,270	19,095
資本剰余金合計		17,170	18,270	19,095
利益剰余金				
その他利益剰余金				
繰越利益剰余金		△7,453	△7,298	△10,329
利益剰余金合計		△7,453	△7,298	△10,329
株主資本合計		36,886	39,241	37,860
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		8	8	8
純資産合計		36,895	39,250	37,869
負債・純資産合計		101,500	98,666	108,015

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 6 期末	第 7 期 第 1 四半期	第 7 期 第 2 四半期
		(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 22 年 6 月 30 日現在)	(平成 22 年 9 月 30 日現在)
発行済株式総数		1,485 株	1,525 株	1,555 株
1株当たり純資産額		24,845 円 30 銭	25,737 円 83 銭	24,353 円 46 銭

(4) 株主資本等変動計算書

第7期第2四半期（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本				評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本 準備金	利益剰余金	株主資本 合計		
			その他 利益剰余金		その他有 価証券評 価差額金	
平成22年3月31日残高	27,170	17,170	△7,453	36,886	8	36,895
事業年度中の変動額						
新株の発行	1,100	1,100	—	2,200	—	2,200
第1四半期純利益	—	—	154	154	—	154
第1四半期中の変動額合計	1,100	1,100	154	2,354	—	2,354
平成22年6月30日残高	28,270	18,270	△7,298	39,241	8	39,250
事業年度中の変動額						
新株の発行	825	825	—	1,650	—	1,650
第2四半期純利益	—	—	△3,029	△3,029	—	△3,029
第2四半期中の変動額合計	825	825	△3,029	△1,379	—	△1,379
平成22年9月30日残高	29,095	19,095	△10,329	37,860	8	37,869

第6期第2四半期（自平成21年4月1日至平成21年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本			株主資本合計
	利益剰余金			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成21年3月31日残高	15,400	5,400	△19,180	1,619
事業年度中の変動額				
新株の発行	—	—	—	—
第1四半期純利益	—	—	3,900	3,900
第1四半期中の変動額合計	—	—	3,900	3,900
平成21年6月30日残高	15,400	5,400	△15,280	5,519
事業年度中の変動額				
新株の発行	—	—	—	—
第2四半期純利益	—	—	3,027	3,027
第2四半期中の変動額合計	—	—	3,027	3,027
平成21年9月30日残高	15,400	5,400	△12,251	8,548

(5) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- | |
|---|
| 1. 法人税、住民税及び事業税は既支払額を計上しております。 |
| 2. 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。 |
| 3. 貸倒引当金については、各四半期の評価は、省略しております。 |
| 4. 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の1/4に該当する金額を計上しています。 |

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士等の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(7) キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	第6期第2四半期 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)	第7期第2四半期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月30日)
		金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益又は準損失(△)		6,928	△2,875
減価償却費		5,837	14,654
長期前払費用償却		65	88
貸倒損失		14	—
受取利息		△1	△2
支払利息		393	755
売掛金の増減による減少額(△)又は増加額		△2,659	461
前払費用の増加による減少額		△2,100	△2,717
未払費用の増加による増加額		1,500	4,660
買掛金の減少による減少額		△2,907	—
その他資産負債の増減額		2,422	323
小計		9,493	15,349
利息の受取額		1	2
利息の支払額		△393	△755
法人税等の支払額		△150	△182
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,951	14,413
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△6,668	△10,297
貸付けによる支出		△6,143	△5,639
投資有価証券の取得による支出		△4,400	△217
その他		△327	△2,047
投資活動によるキャッシュ・フロー		△17,539	△18,201
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の減少額		△400	—
長期借入金の返済による支出		△2,501	△5,982
長期借入金の借入れによる収入		10,000	4,534
ファイナンス・リース債務の返済による支出		△7,260	△359
新株の発行		—	3,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		△161	2,042
現金及び現金同等物の増加額		△8,750	△1,745
現金及び現金同等物の期首残高		13,069	23,515
現金及び現金同等物の期末残高		4,318	21,769

4. その他

該当事項はありません。

以上